

具現化!

令和8年度 西菅小学校教育プラン～通いたい通わせたい学校～

学習指導要領

かわさき教育プラン「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」

学校教育目標

かしこく 心豊かで たくましく 自分で考えて行動する子 共に生きる子

《めざす子どもの姿》

<p>かしこく (知) ☆自ら学ぶ子、共に学ぶ子 ☆獲得した知識や技能を基に考え判断し、進んで実行して、よりよく生きる子</p>	<p>心豊かで (心) ☆自他のよさを互いに認め、相手の気持ちや立場を尊重して活動する子 ☆目標に向かって実行し、継続する子</p>	<p>たくましく (体) ☆自他の命、互いの心や身体を大切にし、活動する子 ☆健康で安全に過ごすことのよさを感じ、進んで取り組む子</p>
---	---	--

《重点施策》

※ ◎は、最重点

かしこく (知) K	心豊かで (心) Y	たくましく (体) T
夢中、表現、想像力	思いやり・感謝、協力、挨拶	健康、体力向上、安全
◎基礎基本の定着を図りながら、児童が学びに夢中になれる授業づくりに努める。 ○学び方がわかり、自分の思いや願い、考えを表現できる授業づくりに努める。 ○読書活動やGIGA端末を活用した教育活動を通して、児童の想像力を育成する。	◎ 友達や他者との関わりを見つめながら 、思いやりや感謝する心を育む。 ○友達と協力して進んで活動し、目標に向かって最後まで粘り強くやり通す児童を育成する。 ○進んで挨拶し、よりよい関わりをもととする児童を育成する。	◎心身ともに健康な生活を送るための行動の基礎(睡眠・栄養<給食>運動)を身に付け、免疫力の向上を図るように努める。 ○運動のよさに気づき、進んで体力づくりのできる児童を育成する。 ○学校の決まりや交通ルール、防災防犯の意識をもって安全で安心に生活することのできる児童を育成しながら、環境整備にも努める。

人権尊重教育、支援教育の充実

- ◎一人一人の教育的ニーズに応じた支援教育を基盤として取り組む。
- 人権意識を高め、いじめ、暴言・暴力は、決して許されないという姿勢をもつ。
- 児童や保護者の思いを考え、教育的配慮のもと、適切な支援や指導を行う。

保護者や地域の方々との相互理解のための積極的な情報発信

- ◎HP、情報配信メール、学校説明会・学校報告会、学校公開、授業参観、学習発表会、学校・保健・給食便り(原則デジタル化)等を通して、児童の姿や学びの様子を保護者や地域に発信し、共有する。
- 児童・保護者・教職員で行う学校評価を生かして、学校運営協議会と学校運営を行う。

職場環境とめざす職員像

- ◎全校児童を全教職員で育てる。
- 専門性を尊重し、得手を認め不得手を補い合える、笑顔あふれる活気のある職場をめざす。
- 自分や家族の健康を大事にして、ライフワークバランスを整える職員集団をめざす。(業務改善、勤務時間を意識したうえで働き方改革、時差勤務の本格実施)

校内研究 (平和7～8年度社会科研究推進校)

社会科を・生活科通して、学び方がわかり、自分の思いや願い、考えを表現できる指導を工夫する。

テーマ 『学びに夢中になる子』